

3 農地の更なる大区画化・汎用化の推進 <公共>

【平成30年度第2次補正予算額 34,800 百万円】

<対策のポイント>

農地中間管理事業の重点実施区域等において、**担い手への農地集積・集約化を加速化**し、米の生産コストの早期かつ大幅な削減等のため、**農地の大区画化や排水対策、水管理の省力化等のための整備**を推進します。

<政策目標>

担い手の米の生産コストが9,600円／60kgを下回り、かつ、同コストがおおむね10%以上削減されるよう農地の大区画化・汎用化を推進

<事業の内容>

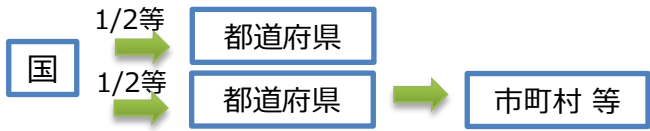
農地の大区画化・汎用化の推進

米の生産コストの早期かつ大幅な削減等のため、農地の大区画化や排水対策等を推進します。

<主な工種>

区画整理、暗渠排水、農業用排水施設整備 等

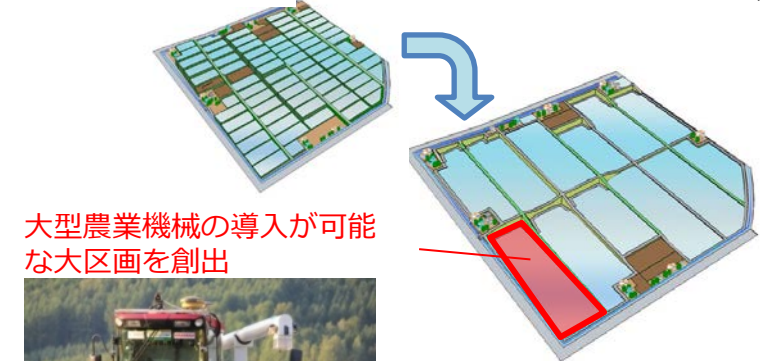
<事業の流れ>



※事業実施主体が国の場合は、国費率2/3等

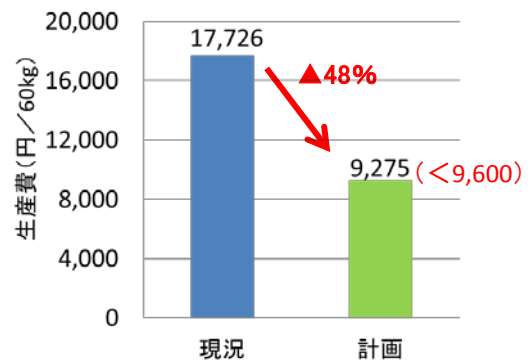
<事業イメージ>

<整備後のイメージ>



<効果（米の生産コストの低減（円/60kg）>

担い手の米の生産コスト



※対策地区（362地区）における目標値（計画値）の平均値

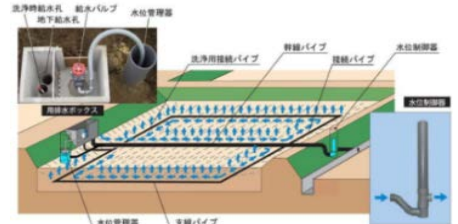
水管理の省力化・合理化を可能とするパイプライン化、地下かんがいを推進



末端給水栓



パイプライン化



地下かんがい

【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課（03-6744-2208）